

ジョブコーチ支援

◆ ジョブコーチ支援とは? ◆

障害のある方が働く企業に一定期間ジョブコーチが訪問し、本人と企業の双方に支援を行うサービスです。本人に対しては「職場適応に向けた助言・援助」を、企業に対しては「雇用管理に関する助言」を行います。特に、障害のある方を直接指導、サポートする担当者に対して、具体的なノウハウをお伝えします。



- 利用料は無料です。
- ご利用にあたって、障害種別・手帳の有無は問いません。
- 雇用保険適用事業所を対象としているため、公務員等の利用はできません。

ジョブコーチ支援の流れ

1 STEP 相談受付

まずは当センター担当者（障害者職業カウンセラー）にご連絡ください。障害者職業カウンセラーが希望や状況等をうかがいます。

2 STEP 支援ニーズ状況確認

障害者職業カウンセラーが企業等を訪問し、関係者（本人・企業担当者・支援者等）との面談や職場見学等により状況を確認し、ニーズに応じた支援計画案を作成します。

3 STEP ジョブコーチ支援実施

関係者（本人・企業担当者・支援者等）から同意が得られた支援計画に沿って、ジョブコーチ支援を実施します。

作業場面介入型

or
and

相談支援中心型

※詳細は裏面

4 STEP フォローアップ

支援終了時に障害者職業カウンセラー、ジョブコーチ、関係者（本人・企業担当者・支援者等）で振り返りを行い、必要なフォローアップを実施します。

パターン例

(本人)

「作業が覚えられない」
「ミスが出る」
「ペースが掴めない」等



「教えても習熟しない」
「指導方法に悩む」
「任せる職務が分からない」等

(企業)

作業場面介入型

- 集中的に企業を訪問し、本人の作業遂行の状況や職場環境について確認します。
- 本人に適した仕事のやり方や指導の仕方等について、本人と企業に助言・援助を行います。
- 工作上必要なコミュニケーションに関する助言・援助を場面に応じて行います。

支援期間

3か月程度

訪問頻度

当初は
週2～3日
程度

相談支援中心への移行等の組合せもできます。

(本人)

「コミュニケーションが不安だ」
「仕事と健康の両立をしたい」等



「職場に必要な配慮を知りたい」
「心身の安定に努めてほしい」等

(企業)

相談支援中心型

- 本人や企業との相談支援を中心に、本人と企業のコミュニケーションを円滑にしていきます。
- 本人に対しては疲労やストレスのセルフケア等に関する助言、企業に対しては職場内のラインケア等に関する助言を行います。

※相談状況により、作業場面への介入も可能です。

支援期間

3か月程度
～
6か月程度

訪問頻度

月1回
～
4回程度

利用にあたって

- 採用時、在職中、職場復帰など様々なタイミングで利用できます。
- 障害者トライアル雇用中の利用も可能です。
- 体験実習及び委託訓練中の利用はできません。

利用者の声



本人

- ・ ジョブコーチとの面談を重ね、疲労やストレスの傾向の理解が深まり、自分が心がけることや職場に求める配慮事項が明確になりました。
- ・ 作業場面を見てもらい、ミスを防止するための工夫や上司への相談方法について具体的な助言を得ました。



相談 + 作業支援

- ・ 本人の特徴が分かり、職場の配慮事項が明確になりました。
- ・ 以前よりもコミュニケーションがスムーズになり、指示や助言がしやすくなりました。



企業



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
大分支部 大分障害者職業センター



所在地 870-0131 大分県大分市皆春1483-1 開庁時間 8:45-17:00 ※土日・祝はお休みです

TEL 097-503-6600

FAX 097-503-6601

Email oita-ctr@jeed.go.jp